

## 研修プログラム概要

研修期間	3	年間
研修病院（代表病院）	浜松医科大学医学部附属病院	
研修協力病院（パートナー病院）	浜松医療センター	
研修協力薬局（パートナー薬局）		

区分	研修項目 【ガイドライン推奨期間】	研修期間	研修時期	研修施設	研修のポイント・特色
必修	(1) 調剤業務 【3ヶ月程度】	8ヶ月	1年目(4-11月)	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>調剤業務内規の把握と実践</li> <li>基本的な調剤・鑑査、疑義照会手技の確立</li> <li>散剤・水剤・軟膏の混合調製手技の習得</li> </ul>
必修	(2) 医薬品の供給と管理 【2週間以上】	2週間程度	1年目(10-12月)	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>麻薬、向精神薬、毒薬等の管理実務</li> <li>医薬品の発注や検品を通じた安定供給への理解</li> </ul>
必修	(3) 医薬品情報管理(DI) 【2週間～1ヶ月】	2週間程度	1年目(10-12月)	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>DI室における質疑応答やDIニュースの作成</li> <li>医薬品の採用・削除を通じたフォーミュラの理解</li> </ul>
必修	(4) 病棟業務 (薬剤管理指導) 【6ヶ月程度】	18ヶ月	1年目(8-3月) 2年目	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>内科系・外科系両方を含むフロアを担当</li> <li>各フロアの要介入患者群への薬剤管理指導</li> <li>症例報告の作成</li> </ul>
必修	(5) 在宅訪問 【1ヶ月程度】				
必修	(6) 医療安全 【全期間】	全期間	通年	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>インシデントレポート分析</li> <li>医療安全ミーティング・ラウンドへの参加</li> </ul>
必修	(7) 感染制御 【全期間】	全期間	通年	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTラウンド同行、抗菌薬使用届出の確認</li> <li>標準予防策（手指衛生等）の実践</li> </ul>
必修	(8) 地域連携 【全期間】	全期間	通年	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーニングレポート運用</li> <li>退院時サマリー作成</li> </ul>
必修	(9) 無菌調製 【2週間】	2週間程度	2年目(4月)	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>高カロリー輸液、抗がん剤の無菌調製手技</li> <li>閉鎖式接続器具（CSTD）の適正使用指導</li> </ul>
必修	(10) がん化学療法 【1ヶ月】	4ヶ月	2年目(5-8月)	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>レジメンチェック、支持療法の提案</li> <li>外来化学療法室での薬剤師外来（面談）の実践</li> </ul>
選択	(11) TDM	随時	3年目	浜松医科大学医学部附属病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>TDM業務実施のための基礎知識習得</li> <li>抗菌薬を中心とした特殊病態別解析の練習</li> <li>実症例を用いた初期投与設計及び解析</li> </ul>
選択	(12) 専門領域 (ICU・小児・産婦人科 ・精神科の薬物治療等)	随時	3年目	浜松医科大学医学部附属病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>術後疼痛管理チームにおける薬剤師の活動</li> </ul>
選択	(13) その他	随時	3年目	浜松医科大学医学部附属病院 浜松医療センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床研究・治験への薬剤師の関わり</li> <li>入院前外来、PBPMの取り組み</li> </ul>

**補足事項** 研修生の所属施設で各々実施する研修項目については、ガイドラインを逸脱しない範囲で施設毎に研修期間・時期は異なります。